



加治丘陵だより

加治丘陵山林管理グループ

平成26年5月20日

第20号

NPO法人

加治丘陵山林管理グループ

E-mail iruma@npo-kajikyuryo.net URL http://npokajihozan.seesa.net/

第20回発刊に寄せて

入間市環境経済部長 須田英明



NPO法人加治丘陵山林管理グループの会員の皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

4月1日付で環境経済部長に着任いたしました須田英明と申します。

さて、加治丘陵の豊かで多様な自然は、市民の共有財産であることから、この丘陵の保全・活用を図るため、市では平成5年度より公有地化を開始しました。平成25年度末には「加治丘陵さとやま計画」区域424haのうち、約97.7ha、約23%を取得できたところです。平成26年度末には、公有地面積が100haの大台になる見込みで、公有地の面積拡大に伴い山林管理業務量も増えてきております。NPO法人加治丘陵山林管理グループには下草刈り、枯損木・危険木の伐採及び階段作りなどを願いしておりますが、会員の皆様の技術の高さには驚かされております。

また、そのご活躍の範囲はさらに広がりを見せ、昨年度には、加治丘陵の間伐材を活用した、遊歩道沿いの道標設置や探検の森休憩園地のベンチ設置など、市の要望にこたえていただき大変感謝しているところです。

最後になりますが、会員の皆様方のご多幸と今後のご活躍を祈念し、ご挨拶といたします。

〔寄稿文〕

私のこだわり（真っ赤な下着を付け撮影に臨む）

会員No.419 入間市写真連盟顧問 武藏野音大嘱託 小林五郎



野鳥撮影はいつ・どこで、どんな鳥を撮影するかは、日ごろからの心がけが必要です。私は餌で鳥を集めるか、まったくの出会いで撮影するか、目的の場所に出向くかさまざまですが、今回は撮影の心がまえについて記してみました。いつも3台のカメラを車の中に置き、

- ① 運転中に鳥を確認したとき、車内より数カットのシャッターを切る
- ② まだ逃げないときは、窓ガラスを開け数カット。
- ③ さらに逃げないときは車外に出て撮影。

これが基本的方法です。さらに林の中では地面の餌を好む鳥にはニワトリやインコの餌をまいて集めます。また、樹木の上のメジロ、ウグイス、ヒヨドリはみかんや柿で集めます。季節的には12～3月ごろは落ち葉があり撮影のチャンスです。

私の奇跡的な撮影秘話は、上下3点の真っ赤な下着（招福着）を付けてその気を高めます。ある時、入間川でシラサギの頭にカワセミが止まつたり（右の写真）、松の木のノスリにカラスが攻撃を仕掛けたり、またメジロ2羽が格闘して組み合ったまま地面でプロレスまがいに戦っていたが、そのあと動かなくなつたところに、さらに別の1羽が組みつき、そして3羽とも突然飛び去りました。こんな時はいつも真っ赤な下着でした。なぜ、こんな状況に出会ったのか不思議でなりません。次は何に遭遇できるか楽しみです。

カメラ片手に加治丘陵を歩くことでいろいろな小鳥たちに出会うかも知れません。ファインダーからさまざまな視野が広がって楽しいものです。ぜひ挑戦してみて下さい。



シラサギの頭にカワセミが！

作業状況報告

副理事長・作業班長 菊川浩次

平成25年度実績

延作業日数：170日、延作業人員：1,462名、下草刈り：122,710m²

伐採：543本、道標設置：17基、階段：106段（2ヶ所）、ベンチ：3基

南コースの桜山展望台付近と北コースの山仕事の広場を結ぶ新しい遊歩道及び階段が、市からの要請により当グループの手によって開通した。

平成25年度も会員の皆さま全員の協力により、無事故で終了したことは何よりでした。

平成26年度予定

下草刈り：約10万m²、伐採：約350本（皮むき含む）、階段：260段

丸太棧道：1ヶ所、ベンチ：2基、その他枯損木などの伐採、遊歩道などの整備作業が計画されている。

このうち上半期としては下草刈り：7万m²、伐採：200本（皮むき含む）、階段：160段、丸太棧道：1ヶ所が予定されている。また、今年度の総会により役員改選が予定されているが、新役員のもと知恵をしづり、無事故で楽しい1年にしたいと思います。

都市緑化機構会長賞受賞

表彰式に臨んで

副理事長・事務局長 大山 博

「ひろげよう、育てよう、みどりの都市」全国大会において、当グループが寄稿した論文がみごと、公益財団法人都市緑化機構会長賞を受賞し、賞金10万円を受けた。

昨年10月30日(水)東京都港区虎ノ門の日本消防会館でその表彰式が開催され、これに当グループを代表して出席した。会場は約600人の参加者があったが、太田国土交通大臣ほか多数の来賓のもと、登壇して表彰状を受けた。総理大臣賞1点、国土交通大臣賞3点、都市緑化機構会長賞3点の計10グループの中の一つに選ばれたもの。活動写真を含む膨大な応募資料を作成して大変な作業であったが、当グループの存在を高められたことに大きな意義があったと感じた。



右から3番目が私

市長に報告

昨年11月13日(水)山畠理事長、大山・山西 両副理事長、小林理事の4名が上記の表彰状を持参して、石川環境経済部長(当時)ほか同席のもと田中龍夫市長に面談し報告した。市長より当グループの日ごろの活動についての謝意と今後のさらなる活躍につき激励された。

「広報いるま」に掲載

昨年12月15日付市報に下記のような記事で取り上げられた。

広報 いるま 取材レポート 大切な「みどり」を残すために

10月30日、「特定非営利活動法人加治丘陵山林管理グループ」が、「第33回緑の都市賞」の緑の市民協働部門「都市緑化機構会長賞」を受賞しました。これは「公益財団法人都市緑化機構」が、樹木や花などを用いた環境の改善・景観の向上等に取り組んでいる市民団体等を顕彰するものです。毎年、全国から10団体だけが授与される、とても名誉ある表彰です。

平成14年7月に設立された当グループは、昨年10周年を迎えました。市との協働で、加治丘陵の山林の環境整備を目的に、下草刈りや間伐等の活動を行い、山林管理を通して加治丘陵の保全・活用に大きく貢献しています。



市長への受賞報告の様子（11月13日）

作業写真特集



密集する籜は二人掛けで伐採



伐採後の処理が大変



斜面を担ぎ上げる



藤のつるが上の方で絡まって倒れない



チルホールで引き倒す



伐採後の切断処理



新遊歩道の建設 杣を打ち込む



完成後の階段



道標の設置工事



伐採・下草刈り後の集約整理



女性も元気で



チェーンソーの目立て作業

安全教育研修

4月20日(日)入間市農村環境改善センターにて入間消防署救急担当の中村班長他4名の指導により、救急手当、AEDの使用、救急搬送などの訓練を実施。女性会員3名を含む24名参加。今回は未経験の新入会員も多く、懇切丁寧な指導によりたいへん有意義な研修であった。

なお6月より、当グループもAEDを導入し作業活動に携行する。

グループ活動に参加して



会員No.403 宮坂右二

私は山国信州の諏訪地方で生まれ育ちました。若い頃は山や海を相手にしたアウトドア派でしたが、高度経済成長の波の中では会社・仕事人間に徹していました。

これからはNPOグループの活動を通じて生き甲斐を再発見し、アクティブシニアとして皆さんと一緒に森林浴をしながら汗を流したいと思っています



会員No.404 池田捷利

北信濃の山深い村で育ち、幼いころより祖父や山仕事の人たちに連れられ山に入り、下草刈りや木の手入れを教わった。その木を手作業で切り出し、当時よりも大切にされた蚕室(養蚕)を作った思い出がある。帰省した時に何十年ぶりかで山に入ったところ、荒れ放題になっており見るに忍びなかった。定年になってからチェーンソーを買い求め、帰省のつど自己流で整備していました。近所の知人で当グループの会員の方に誘われ入会しました。先輩の方々のご指導を受けながら、入間の自然保護と環境整備に微力ながらも協力できればと思っております。

新入会員ご紹介

(会員番号 氏名 4月30日入会まで)

410 星野 厚雄	411 大島 廣子	412 長谷川 謙
413 塙生 信一	414 橋本喜代治	415 石森 英美
416 石森 典子	417 時田 由佳	418 渡部 真識
419 小林 五郎	420 田中 一夫	421 小島 清人
422 由利 益治	423 新美 重雄	424 後藤 孝行
425 西澤和三郎	426 野村 基彦	

入会のお説明

—会員になって活動を支えて下さい。—

- 我々はボランティアで活動しています。
- 176名の会員が汗を流して頑張っています。
- 年会費 正会員(個人) 2,000円
賛助会員(会社又は団体) 1口 10,000円
- 加入連絡先 04-2932-4515 (山畠 博)

イベント報告

●全国育樹祭に参加

11月16日(土)熊谷市で公益財団法人国土緑化推進機構の主催により開催され、当グループから山畠理事長、大山・菱川両副理事長が出席。全国の自然環境関係に携わる各種団体から約4000人参加。皇太子殿下からご祝辞を賜り、農林水産大臣が挨拶した。

●忘年会

12月3日(火)41名出席。入間市駅近くの中華一番にて都市緑化機構会長賞受賞記念と会員である木下前市長の旭日中綬章の受章祝賀会を兼ねて開催。いつもながらの盛況であった。

●新年会

2月8日(土)フローレンスにて開催、記録的大雪にもかかわらず35名出席。会員の熱意に敬服。

●お花見

4月12日(土)愛宕公園、42名出席、花吹雪の中、午後1時より夕刻まで賑わった。

●第12回楽山ゴルフ会

4月17日(木)埼玉ロイヤルゴルフ倶楽部で開催。17名参加。杉山捷治会員がグロス87、ネット72.6の好成績で優勝。

お知らせ

◆第12回通常総会 6月22日(日)13:00~、於・イルミン

引き続き講演会14:20~(予定) 公益財団法人危機管理協会本部事務局長 奥野幸範様

演題「首都直下地震発生であなたは生き抜けますか」(40分間予定)

◆森林視察研修旅行 9月7日(日)多摩森林公园予定(別途案内書配布)

◆第3回いるま環境フェア 6月15日10:00~16:00 於・産業文化センター、当グループ出展予定

◆暑気払い(納涼花火の夕べ) 7月23日(水)於・彩の森公園

◆カブトムシ捕り大会 7月13日(日)予定

～編集後記～ 最近の新入会員の皆さんは作業の出席率もよく、平日でもいつも15人以上は参加します。女性も久しぶりに2、3人は参加するようになり、明るい雰囲気になってきたのは喜ばしいことです。作業内容も変わってきていますので今回はPRも兼ねて写真特集として1ページを掲載しました。 (編集委員長 小林貞治郎)

発行責任者: 山畠 博 〒358-0053入間市大字仏子1397-3 ☎ 04-2932-4515